

# TRIP INNOVATION

(部門 応募作品)

提案名: あなたの旅はどんな旅? 「私のほくりく日記。」

(提案者)

グループ名: JAIDEO

提案代表者: 北陸先端科学技術大学院大学 修士1年 細川英将

参加者: 北陸先端科学技術大学院大学 修士1年 藤丸紘樹、伊藤優、橋本雅弘

# 01.提案概要

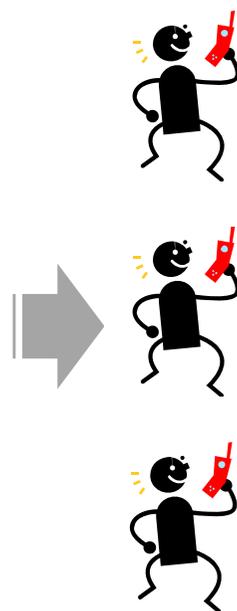
提案名:あなたの旅はどんな旅?「私のほくりく日記。」

## 概要

G空間情報とオープンデータ、ビッグデータを組み合わせ、北陸旅行の満足度を向上させる仕組みを提案します

- ・スマートフォン用アプリケーションを通じて、地域住民や自治体、観光関係者によって提供された一押しスポットやイベント、公共施設や交通機関の情報を旅行者の現在地や関心に合わせてリアルタイムで提供。**多様化するニーズに対応**することで旅行者の旅行体験をより良いものに
- ・各データを処理する基盤の活用によって将来のウェアラブルデバイス対応も可能

## G空間情報とICTを活用し、北陸の旅行体験をより良いものに



### ✓ 行動履歴の記録

行った場所の記録、場所と写真の関連づけを自動で

### ✓ 行動履歴に基づく観光情報のレコメンド

ユーザーの嗜好に合わせた観光情報の推薦

### ✓ 位置情報・ニーズに応じたリアルタイムでの情報提供

欲しいときに、欲しい情報が手に入る

### ■ 動機

- 地域活性化という大きな課題の解決に貢献するため
- 研究内容を活かして、社会の課題に対する解決策を提案してみたい

### ■ 社会的ニーズ

- 多数の観光資源を有し、2015年に北陸新幹線開業を控えている北陸地方の観光客拡大のポテンシャルや期待は高いが、一方で認知度向上や**多様化するニーズ**への対応などが課題とされている[1,2]
- これらの課題、特に、**多様化するニーズ**への対応を、G空間情報やICTの活用によって解決し、観光の強化や新しい産業の創出につなげることは、観光客拡大以外にも、地域活性化の面で高い需要があると考え

([1]:北陸新幹線金沢開業に向けたアクションプランSTEP21)

([2]:北陸経済連合会報告書「(別紙)北陸圏の観光活性化~北陸新幹線開業に合わせた誘客キャンペーンに向けて~」概要)

# 03. 提案内容

提案名: あなたの旅はどんな旅? 「私のほくりく日記。」

## ■ 目的

- G空間情報とオープンデータ、ビッグデータを活用するためのプラットフォームの作成
- それを利用した旅行支援アプリケーションによる北陸地方発の新しい旅行体験を作り出す

## ■ 提案の狙い



### 旅行支援・旅行体験の向上

- 行動履歴の記録
- 行動履歴に応じた観光情報のレコメンド
- 位置情報・ニーズに応じたリアルタイムでの情報提供

### 将来性・可能性

- 将来のウェアラブルデバイス対応
- プラットフォームを活用した新しいアイデアやビジネスモデルの創出

### 情報発信・共有

- 観光関係者や地域住民・旅行者による情報発信
- 自治体の持つオープンデータの活用

# 04. 市場分析

提案名: あなたの旅はどんな旅? 「私のほくりく日記。」

([3]:日本銀行金沢支店、ほくりくのさくらレポート vol18)

## ■ 顧客

- 北陸地方の旅行者
- ただし、プラットフォームの構築によって、自治体や観光関係者はプラットフォームに蓄積された情報を分析し政策や集客などに使うことも可能

## ■ 提供主体

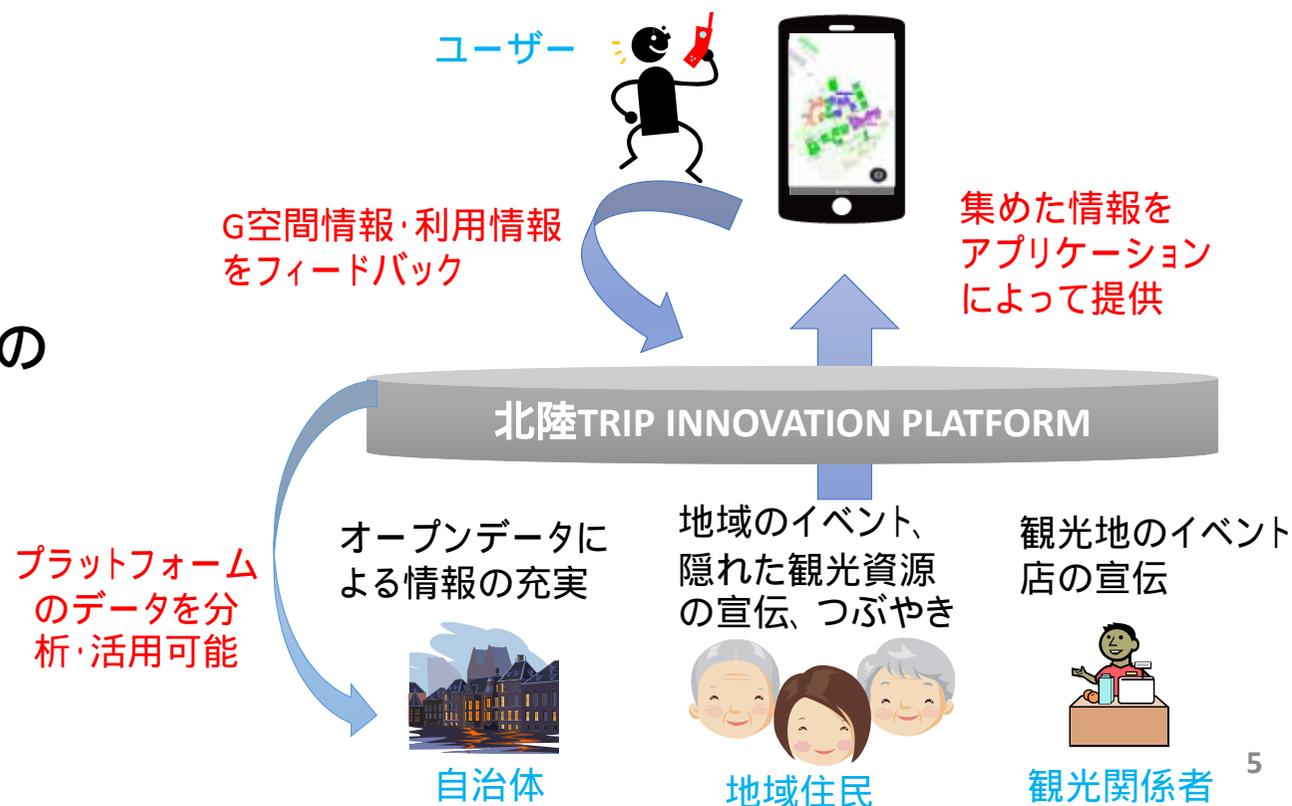
- 自治体、ICT企業、(大学)

## ■ 潜在的なマーケットサイズ

- 約5000万人(2007年～2011年の平均観光客入込数)[3]

## ■ 競合

- 観光案内アプリケーション
- 旅行ガイドブック、パンフレット



## ■ 普及するための主体と方法

### 観光地や人の集まる場所に設置したポスターやパンフレットによる告知

(主体)

- QRコード

(媒体)

- ポスターやガイドブック、パンフレット
- 新聞

(場所)

- 観光案内所、駅、土産屋や飲食店
- 国際会議や学会などコンベンション

(PR手法)

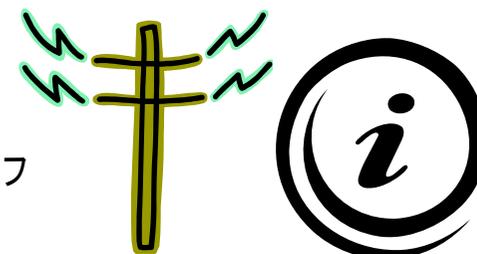
- アプリケーションならではのお得なクーポンやセール情報を載せてアプリの利用を促進

QRコードを使って、アプリをダウンロード可能に



ポスターやガイドブック、パンフレット、新聞にQRコードをつけてPR

柱にポスターを貼ったり、観光案内所などにパンフレットやポスターを配布



### ■ アピールポイント

#### 実現可能性

- 2015年の新幹線開業に合わせた観光の活性化、観光支援として実現可能性の高いスマートフォン用アプリケーションを選択
- 一人一人の位置情報や趣向に合わせた情報を提供することにより多様化するニーズへの対応が可能に

#### 将来性・拡張性

- プラットフォームを構築することにより、将来のウェアラブルデバイス対応やプラットフォームを活用したビジネスモデルの発案、プラットフォームの情報をまちづくりに活かすことも可能

### ■ 提案にこめた思い

本提案をG空間やビッグデータ、オープンデータを活用した地域活性化のベストプラクティスにしたい

### G空間情報とICTを活用し、**北陸の旅行体験をより良いものに**

#### ■ 北陸観光の現状

- ✓ 2015年に北陸新幹線開業を控える北陸地方の観光客拡大のポテンシャルは高い
- ✓ 一方で**多様化するニーズ**への対応などが課題とされている

- G空間情報やICTの活用によって**多様化するニーズ**への対応を行い、観光の強化や新しい産業の創出につなげる

#### ■ 我々の提案内容

- ✓ G空間情報とオープンデータ、ビッグデータを組み合わせることにより、多様化するニーズに対応、北陸の旅行体験をより良いものに
- ✓ プラットフォームの活用によって将来のウェアラブルデバイス対応も期待できる

### ■ 参考資料

1. 石川県HP、北陸新幹線金沢開業に向けたアクションプランSTEP21、  
<http://www.pref.ishikawa.jp/shink/step21/e-book/detail/index.html>(2014/10/05アクセス)
2. 北陸経済連合会、北陸経済連合会報告書「(別紙)北陸圏の観光活性化~北陸新幹線開業に合わせた誘客キャンペーンに向けて~」概要、  
<http://www.hokkeiren.gr.jp/activity/houkoku/110809-1.pdf> (2014/10/05アクセス)
3. 日本銀行金沢支店、ほくりくのさくらレポート vol18、  
<http://www3.boj.or.jp/kanazawa/kouhyou/report/report18j.pdf> (2014/11/23アクセス)